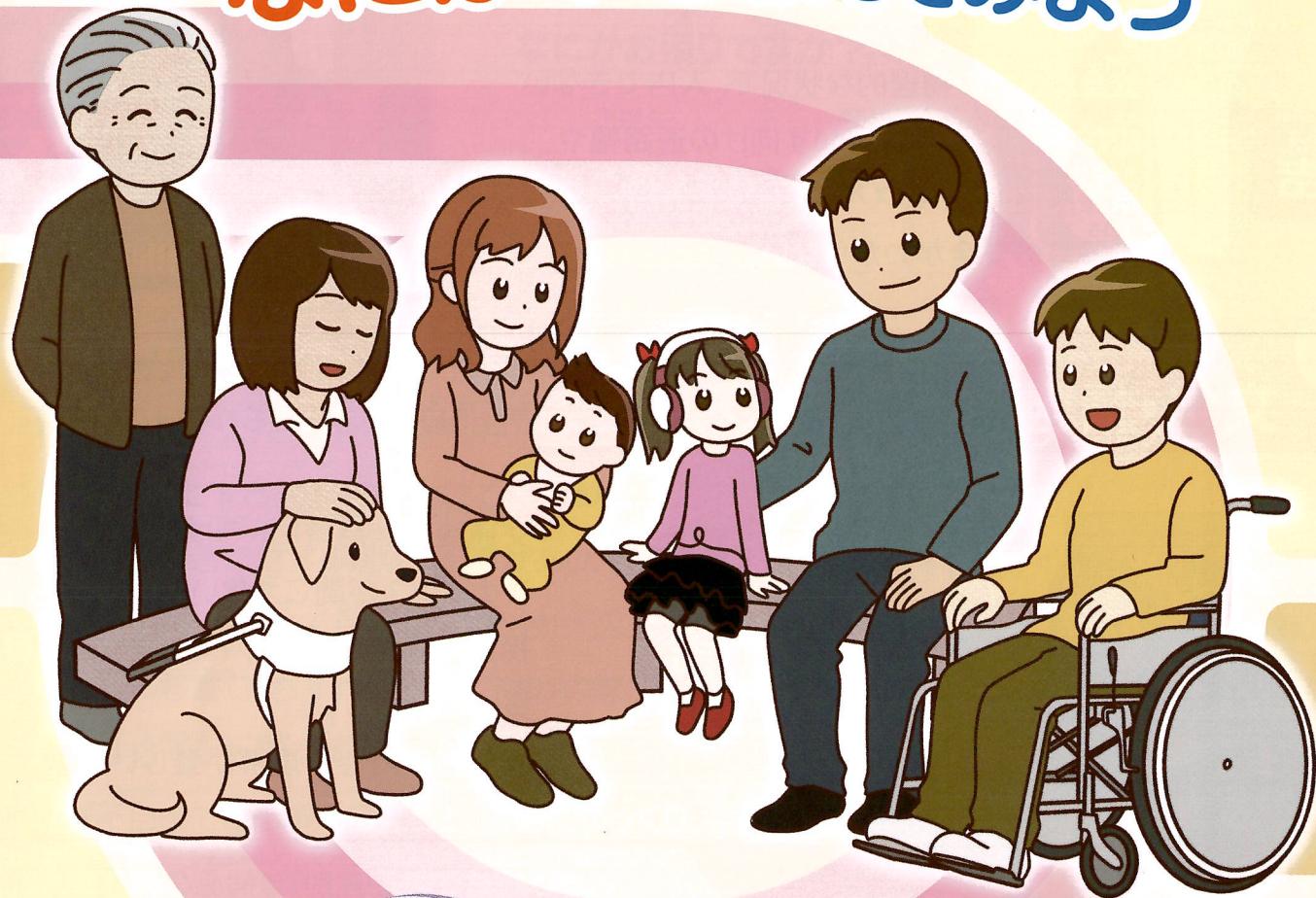


みんなで ひと さべつ しょうがい 障害のある人への差別とは かんが なにか？を考えてみよう



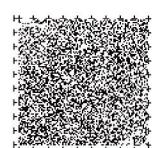
よなかべんり
世の中が便利になってきても、私たちの生活の中には
ふべんこま
不便なことや困ることはまだたくさんあります。



からだこころ
体や心のどこかがうまくはたらかないと、生活がしづらくなります。
しゃかいしく
それは社会の仕組みそのものや考え方による原因があり、私たちの工夫や
おもこうどう
思いやりのある行動によって暮らしやすい社会になります。
しょうがいし
障害のことを知って、どう困っているのか、
どうしたら暮らしやすくなるのか **かんが
いっしょに考えましょう。**

音声コード: 文字情報をデジタル情報に返還したコード情報です。

これを専用の読み上げ装置や、スマートフォンの専用アプリなどを使って
読み取ると、音声に変換された情報を聞くことができます。



音声コード
(Uni-Voice)



しうがい ひと こま
障害のある人が困っていることはどんなことがあるの?

おお
大きく4つのバリアがあるよ。

1

ぶつりてき 物理的なバリア

だんさ ほどう たか いち しょひん てんぱ
段差のある歩道や高い位置に商品がある店舗など、
りょう ひと ふべん かん
利用する人に不便さを感じさせるバリア

こえ
声

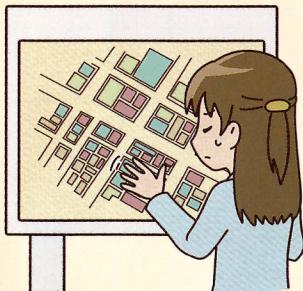
- 飲食店などの物理的な状況で、入店できない
みせ そんざい
店が存在している。車いす向けの通路幅や
だんさかいしよう ひろ かくほ ねが
段差解消、広めのスペース確保をお願いしたい。
どうろ とう あんぜん
- 道路等の安全がわからない。



2

ぶんか じょうほうめん 文化・情報面でのバリア

じょうほう つた かた ふじゅうぶん
情報の伝え方が不十分であるため、
ひつよう じょうほう びょうどう え
必要な情報が平等に得られないバリア



- 交通機関利用時にトラブル状況の
こうつうきかん りょうじ
アナウンスが聞こえない。
しかく こんなん
- 視覚の困難があるとキャッシュレスの
か もの むずか
買い物が難しい。
ゆうひんぶつ ないよう りかい むずか
- 郵便物の内容の理解が難しい。
じょうひんぶつ わかりづらい

3

いしきじょう 意識上のバリア

こころ ことば へんけん さべつ むかんしん
心ない言葉や偏見・差別、無関心など、
しいうがい かた う い
障害のある方を受け入れないバリア

こえ
声

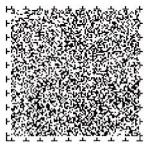
- 声を出したり、じっとしていられない特性があり、
なか さわ
バスの中で触るな、こっちに来るなと言われた。
- 点字ブロックの上に自転車を置いたり、早足で歩い
たりしてぶつかりそうになったことがある。
- 車いすで店に入ると嫌な顔をされた。
くるま みせ はい いや かお



4

せいどてき 制度的なバリア

しゃかい せいど
社会のルールや制度によって、
しゃかいさんか きかい うば
社会参加をする機会が奪われているバリア

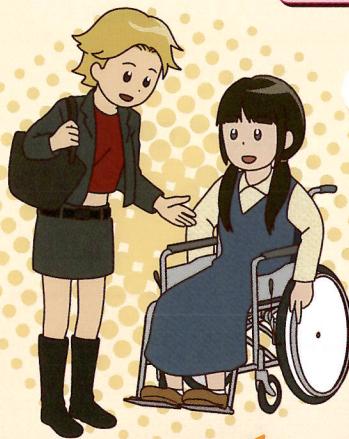


おんせい
音声コード
(Uni-Voice)



わたし
私たちとは、どうしたらいいの？

こま
ひと
み
こえ
困っている人を見かけたら、まずは声をかけてみよう！



てつだ
お手伝いしましょうか？



こま
なにかお困りですか？

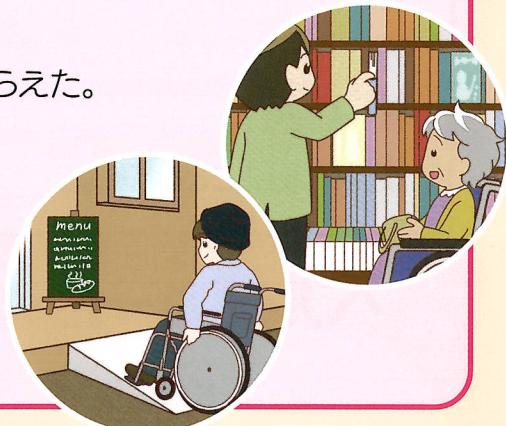
わたし
私にできることはありますか？

こえ
声

はいりょ
配慮があつてよかつたこと

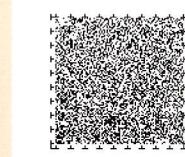


- 電動カートで公共交通機関を利用したとき駅員さんが、エレベーターを待っている人に「先に乗せて下さい」と声をかけて下さった。
- 職場が障害者に対する理解と配慮があり、仕事を覚えるのが遅くても温かく見守って頂けた。
- 転職をすることもなく長い間 働き続けることができている。
- 電車内の移動(立ちすわり、乗車、下車)の際に一声かけて手を貸してくれる若者が増えています。
- 日本は捨てたものではない。
- 耳が不自由である事を伝えると、親切にゆっくり、字を書いてもらえた。
- 歩道で青に変った事を知らせてもらえた。
- 一人で落ち着ける場所を確保して頂いた。
- 以前より障害者に対する視線が、やさしくなった気がする。
- 合理的配慮として、字幕がふられている画像や映像が増えた。



障害のある人は、サポートしていかなければならないという決めつけ感がありますが、一步引いたところで見れば、障害のない人が足を骨折して歩きにくくなったり、具合が悪い時だったりしたときに、障害のある人がサポートできるかもしれません。障害があっても英語が得意な人は、外国人の道案内ができたり、重い荷物を持っている高齢者の人がいたら、車いすの人が荷物を持ってあげることができます。そういうことも知っていただき、お互いさまの気持ちを持つことが大切だと思います。

このリーフレットには、新宿区障害者自立支援協議会専門部会が当事者や家族の方から伺った「声」と令和4年生活実態調査から抜粋した「声」を掲載しています。



おんせい
音声コード
(Uni-Voice)

こえ
声

だれ びょうどう まな はたら く しゃかい
誰もが平等に学び・働き・暮らせる社会へ

「障害者差別解消法」は障害を理由とする差別を解消して、障害のある人もない人も平等に生活できる社会づくりを推進するための法律です。

この法律は行政機関や事業者を対象としていますが、差別をなくしていくことはすべての人に求められる責務でもあります。みなさん一人ひとりが障害について理解し、障害を理由とした不当な区別や制限といった差別に気づき、解消していくようにご協力をお願いします。

しょうがいしゃさべつかいしょうほう **障害者差別解消法**

「障害」のある人に対して、「障害」を理由に「差別」をしてはいけませんという法律

✗ やってはいけないこと

ふとう さべつてきとりあつか きんし **「不当な差別的取扱いの禁止」**

役所や会社・お店等の事業者が、障害のある人に対して、正当な理由なく、障害を理由として、サービスの提供を拒否することや、場所や時間帯等を制限すること、障害のない人にはつけない条件をつけることなどを禁止しています。

○ やってほしいこと

ごうりてきはいりょ ていきょう **「合理的配慮の提供」**

役所や会社・お店等の事業者が、障害のある人から、社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたときに、負担が重すぎない範囲で対応することです。

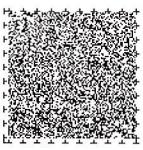
ヘルプカード・ヘルプマーク

「ヘルプカード」は、障害のある人が困った時に、手助けを求めるためのものです。

緊急連絡先や手伝ってほしいことなどが書かれています。

「ヘルプマーク」は、外見ではわからなくても、手助けや配慮が必要なことをあらわしています。

ヘルプカードやヘルプマークを身に付けた人が困っているのを見かけたら思いやりのある対応をお願いします。



おんせい
音声コード
(Uni-Voice)

へんしゅう はつこう しんじゅく ふくしほ しょうがいしゃふくしか
編集・発行 / 新宿区福祉部障害者福祉課

とうきょうと しんじゅく かぶきちょう ちょうめ ばんち ごう
〒160-8484 東京都新宿区歌舞伎町1丁目4番地1号

電話 03-5273-4516 FAX 03-3209-3441

きょうりょく しんじゅくく しょうがいしゃ じりしえんきょうざかい
協力 / 新宿区障害者自立支援協議会

さくせい
イラスト・デザイン作成
しゅうろうけいぞくしん がたじぎょうしょ かぶしきがいしゃ
就労継続支援A型事業所 株式会社あしか